

五、臨時日傭人夫制排撃の件

理由 實行方法略

提案 電線工組合
説明者 前田種男

六、似非右翼労働組合粉碎の件

理由 實行方法略

提案 電線工組合
説明者 泉清

七、反動諸勢力粉碎闘争に關する件

提案 關西紡織産業労働組合
説明者 井家上專
提案 大阪聯合會
説明者

主 文

社會進歩の法則を無視して、新興労働階級の陣營擴大強さを壓迫し、労働階級を永久に奴隸の生活に強要せんとする、反動諸勢力に對し徹底的に抗争撃滅することを期す

理 由

資本主義の一般的危機の増大は、進歩的社會諸運動を積極的に排せんとする行動が、資本家階級の支配的権力の動員に依つて、自己の生命延長のため日常不斷に行はれてゐる。

政治的には、金融資本家は國家機構を變革して、獨裁政治を行はんとしてゐるその獨裁政治の特質は

- 一、獨裁政治は階級對立の激化したときに、彼等が他の階級を抑壓するために、採る一種の政治形態である。
- 二、獨裁政治の擔持者は常にブルジョア階級である
- 三、獨裁政治の支配は、何等法律的に拘束せられざる暴力的支配である
- 四、獨裁政治は、非常的、政治手段である

右の如く資本主義没落第三期に於ては、金融資本家の獨裁的支配が必然的に強行されるのである。従つて又同時に労働階級の打倒資本主義の階級闘争も激化する。

かくの如き狀勢に於て、金融資本家は、獨裁政治運用の基礎として、中間階級を（中小工業者、中小地主、自作農、インテリ、軍人、官吏）自己の陣營に引入れるべく、ファッショ運動を行ふのである。

中間階級は獨自の階級的立場を有せず、階級闘争の激化せる今日極度に不安動搖してゐる。反資本主義的煽動に依つて動かされ、或は反動的幻想に依つて動かされるのであつて、従て、彼等は彼等の非階級的な地位その貧窮化を「強力な超階級的な國家」に依つて救はれんと欲するのである。

小ブルジョアのかうした點が國家のファシズム化、ファシズム獨裁化のために、金融資本家に依つて利用されるのである。以上の如きファッショの特質は左の事象を示す

- 一、立憲政治の否認
 - 二、階級闘争の否認（國民又は民族の名に於て、階級協調主義の強調）
 - 三、武力強制主義の傾向
- これらの諸運動は社會進歩の法則を無視し、労働階級を永久的に奴隸の地位に屈服せしめんとするものである。